



中村 一博議員

2学期制は本当に子どもの情操教育につながっているか?

[町長] 学校教育について新しい開校に向けて意見交換をし、考えてみる。

問 本町の小中学校2学期制導入経緯と目的を伺う。

答 (教育長) 本町では19年度に1年間中学校だけで試行した。その成果報告により平成24年度から全小・中学校で2学期制を導入した。2学期制は前期を4月1日から10月の体育の日まで、後期は10月の体育の日の翌日から3月31日までとなる。

問 2学期制を導入してのメリット・デメリットについて伺う。

答 (教育長) メリットは2学期制により、始業式・終業式が1回少なくなる。このことにより学習時間が増えた。デメリットとしては、これまで通知表が3回出ていたが2回になり生徒の頑張りを評価する機会が1回減り、前期・後期の変わり目が週明けになるため、子どもの気持ちの切り替えがなかなか難しいと聞いている。中学校では定期考査の範囲が広くなりデメリットとなっている。

問 3学期制から2学期制移行時または現況での保護者および教師へのアンケートなど意向調査はしているか伺う。

答 (教育長) 2学期制導入時に学校だよりの特集号をだし

ている。そのなかで学校2学期制のQ&Aなども取り入れ保護者の理解を深めている。そのほか、学級だよりや保護者懇談会でも効果を説明している。教師においては学期を変更することを、職員会議を重ね全職員共通の理解を図ってきた。アンケート調査はしていないが、保護者に毎年学校評価をしてもらっているが、2学期制についての可否の声は出ていない。学校現場では、授業時数の確保であり2学期制の見直しは議題として上がっていない。

問 進学する高校は2学期制か3学期制か、又、県下の小中学校の2学期制の導入状況について伺う。

答 (教育長) 高校は公立・私立とも3学期制である。県下の小中学校での導入状況は玉名・宇城・菊池・阿蘇・天草に導入されている。又、熊本市・鹿本・上益城・芦北・球磨には導入されていない。

問 高校が3学期制であれば、2学期制で進学した子どもたちは戸惑いはないか、又、高1ギャップが発生しないか心配である。

それから、この日本は、春夏秋冬、四季がはっきりしてい



る中では2学期制ではメリハリの利いた学校教育が出来ないと思うし、実社会も4半期毎で物事が動いている中では学校教育でも3学期制でやるべきと思う。

答 (町長) 日本の気候・文化・歴史・風土を重んじ、新しい開校に向けて意見交換をし、考えてみる必要があると思う。

答 (教育長) 校長会等で十分検討し、是正していくのか否か保護者等にも再度知らせる必要があると思っている。

その他の一般質問は、次の通り。

◎光ファイバー通信網整備について



笹淵 賢吾議員

いじめによる子どもの自殺が多発しているが、町内のいじめの実態は?

[町長] いじめはあったが決着済みで学校から報告はない。

問 1、全国的にいじめ問題が深刻になっているが、本町の小中学校ではどのような状況か。

2、不登校、保健室登校状況について伺う。

3、いじめ対策はどのような行われているか。

答 (井上教育長) 1、児童・生徒の一人ひとりへの教育相談、またはアンケート等を通して毎年度いじめ問題に対する実態調査が実施されている。

聞き取り調査の過程の中でいじめがあったという報告、相談があっているのは事実です。その内容や対人関係等を調べてみるとすべての件数で、いじめ件数の報告は学校から上がっていない。

相談内容は悪口を言われたことやいたずらされた、からかわれた、友達同士の仲たがいにやるもの等で、陰湿なものや長時間継続して一人の子どもにかかわっていたというものはひとつの報告もない。

校長会等で今後は校内・校外を問わず子どもの痛みや悩みがないように全職員で共通認識を持って取り組みとうと、お互いに確認しあっている。

2、不登校生徒のとりえかたは、連続7日、または断続的に10日以上欠席、または年間30日以上欠席した場合としている。

町内小学校の不登校児童、保健室登校はいない。

中学校の不登校生徒は、4月、5月はなかったが、6月に不登校気味として3人計上され、7月には、その3人のうち2人が不登校生徒という形で計上され、1人が不登校気味という報告がある。

保健室登校は中学校で4名、そのうち週に1・2回保健室に来る子どもが2人、毎日1回は保健室に来る子どもが2人いる。

しかし、いじめがもとで不登校、保健室登校になっている子どもは一人もいない。

3、いじめ防止対策として、町の教育目標に「命を大事に、心を大事に、人を大事に」を掲げ、命の尊さ、大切さを児童生徒に徹底して指導してもらっている。

町教育委員会としていじめ未然防止のため冊子を作成し、一日の学校生活の中で、いじめのチェックポイントを示し、全職員で共通理解を図り、校内の課題を共有化し、全員で取り組める体制作りをしている。学校、児童生徒、保護者が一

体となり連携を取り合っている。いじめ根絶に向かって取り組んでいる。

問 不登校、保健室登校はいじめが原因ではないということだが、町内の中学校で以前、いじめが原因で保健室登校があったが、中学校を卒業し高校では、のびのびと学校に行きがなっている生徒もいる。大津市のいじめの問題を見るといじめが存在していると教師の責任が問われるためにいじめを隠す状況がある。

これは、その先生を教育委員会が上からの目線で管理していることに基本的問題があるのではないか。

答 (井上教育長) 先生方が学校でいじめがあることをアンケートで出したら、その学校や先生が悪いというとなえ方はしていない。

むしろありのままをお互いに出し合うのが一番大切である。

町内では隠すような体質はない。

その他の一般質問は、次の通り。

◎農業振興について

◎町立病院について